

豊田流域林業研究グループ連絡協議会女性部会が林業女性“いどばた交流会”を開催しました！

令和5年3月9日（木）、豊田流域林業研究グループ連絡協議会女性部会が豊田湖畔公園（下関市豊田町大字地吉）で林業女性“いどばた交流会”を開催しました。

この活動は、森林・林業に対する理解促進と林業研究グループ女性部会の活動を行う仲間づくりのため、毎年行っている行事で、今年度は「マイタケほだ木」の埋め込み実習を行いました。

当日は、女性会員6名が参加し、まず室内で下関農林事務所の職員から、マイタケの説明を受けながら、特徴の理解を深め、適した栽培方法を検討しました。

その後、野外に移動して、ほだ木の埋め込み実習を協力しあって行いました。バケツに埋め込んだほだ木は、各会員が持ち帰って栽培を継続することにしました。

マイタケ栽培は、会員全員が初めての挑戦となりますが、適正に管理ができれば秋に収穫できる予定で、今後も楽しみな取り組みとなりました。

女性部会では、今後とも“いどばた交流会”を継続して実施することにより、林業技術の習得や仲間づくりを進めていくこととしています。



座学により「栽培方法」を検討する



「ほだ木」の埋め込み実習